

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
コンサートプロダクト1 制作コース											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	240	単位	8
担当教員	村上 勝志			実務 経験	有	職種	プロデューサー、A&R、マネージャー				
授業概要											
制作スタッフとしての基礎的なスキルを身に付ける為に、コンサート・プロモーターの役割や仕事を理解する。また、コンサートに関わるアーティストサイドのマネジメントやレコード会社の役割について理解する。コンサートの実践実習に向けてコンサートの企画やタイムテーブルを理解しチームの編成と企画書を作成する。ライブハウス制作実習や片柳記念ホールでのホール実習や修了公演を通じて実践的な実習授業を行う。											
到達目標											
実践的な実習を通して、コンサートの制作スタッフとしてそれぞれの役割を理解し、組織の中で機能できる能力を持つ事を目標とする。1年次に実施するライブハウス制作実習、片柳記念ホールでのホール実習や修了公演を通じて、コンサートの企画やアーティストのブッキング、宣伝プランの作り方や運営の方法、マーケティングを実践する事で制作スタッフとしての基礎的なスキルとコミュニケーション力を身につける。											
授業方法											
制作スタッフとしての基礎的なスキルを身につける為に、コンサート・プロモーターの役割や仕事を理解する。また、コンサートに関わるアーティストサイドのマネジメントやレコード会社の役割について理解する。コンサートの実践実習に向けてコンサートの企画やタイムテーブルを理解し、チームの編成と企画書を作成する。ライブハウス制作実習や片柳記念ホールでのホール実習、修了公演を通じて実践的な実習授業を行う。											
成績評価方法											
* グレードテストを定期的に行う。 * 授業内容の理解度を確認するために実施する。 * 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	基礎実習 ①：作と企画の違い・制作コース説明・自己紹介、片柳記念ホールの見学										
第2回	基礎実習 ②：ライブ企画・公演概要書の説明										
第3回	基礎実習 ③：架空イベントの公演概要書作成・出演アーティストの説明										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
コンサート・イベント科	
コンサートプロダクト1 制作コース	
第4回	基礎実習 ④：イベントに向けて3班での役割分担・公演概要書作成・チケット券面作成・プレスリリース作成・フライヤー作成・タイムテーブル作成・教室レイアウトを考える
第5回	基礎実習 ⑤：公演概要書作成・チケット券面作成・プレスリリース作成・フライヤー作成・タイムテーブル作成・使用機材の確認・イベントのシュミレーション
第6回	基礎実習グレード試験：照明実習（照明の配線と吊り込みができる）
第7回	基礎実習グレード試験：PA実習（ケーブル巻き・マイクスタンドの扱いができるようになる）
第8回	基礎実習グレード試験：舞台実習（平台・箱馬を使ってドラム台の製作ができる）
第9回	コンサート・プロモーターの役割や仕事の仕組みが理解できる
第10回	プロダクション・レコード会社の役割と所属アーティストが理解できる
第11回	主要な媒体の種類・名称・プロモーションの方法が理解できる
第12回	コンサートのタイムテーブルが理解できる
第13回	ライブハウス制作実習①ライブハウスイベントに向けてのチーム編成と企画書を作成する
第14回	ライブハウス制作実習②ライブハウスイベントの出演アーティストを選出しブッキングを開始する
第15回	ライブハウス制作実習③ライブハウスイベントの宣伝と運営のプランニングを行い理解する